

一般質問から

合併について

Q 草加―八潮、5市1町と
いうように連続して2段階
合併となった場合、メリット・
デメリットとしては、どのよう
なことが考えられますか。

鹿野 泰司

A 合併につきましては、各
自治体の実情や過去の経緯
などから、様々な考え方や、取組
の方法というものが、段階
的に幾度となく合併を行う場合
も見受けられます。これは、比
較的大きな市が周辺の自治体を
編入していく吸収合併の形をと
る場合が一般的と思われる。

草加市と八潮市、5市1町が
合併するとした場合の合併の方
式は不明ですが、まちづくりの

ビジョンを市民に明確に示すこ
とができないということ、2
段階合併の最大のデメリットで
はないかと存じます。

また、各種の行政サービス、
申請書類の様式や電算システム
などの調整が合併のたびに必要
になり、そのための費用も相当
要するものと存じます。

メリットとしては、5市1町
の合併よりも事務事業や制度等
の調整が容易であり、市町村合
併の意義を改めて考える機会と
することが可能など考えられま
す。

北部地域―八潮駅間バス路線の新設 について

Q つくばエクスプレス開業
時に八潮駅―八潮団地間の
バス路線を新設するよう東武バ
スに要望しているようですが、
さらに、東埼玉資源環境組合第
二工場まで延長を。また、工場
(遊水池)を起点に八潮駅、新
設予定の越谷レイクタウン駅や
草加駅などへのバス路線新設で
市民が利用できるよう、行政と
して方向を示す考えについて。

豊田 吉雄

A 八潮団地と八潮駅を結ぶ
路線、そして、東埼玉資源
環境組合第二工場及び市民温水
プールまで結ぶ路線の新設につ
いて検討を要望しております。
なお、平成15年度に県東部広

域行政推進協議会で、外環道北
側地域の市民を対象に意向調査
を行い、約半数からバス路線の
新設を求める回答があり、現在
鉄道利用の場合の乗車率は、草
加駅41%、松原団地駅35%、南
越谷駅8%など。バスで移動し
たい場所としては、八潮駅29%、
草加駅15%、越谷レイクタウン
駅15%、南越谷駅12%、松原団
地駅12%でした。バス業者とし
ては、採算性を重視すると思
いますが市としては、できる限
り要望したいと思えます。

学童保育について

Q つくしんぼ学童では、団
地自治会室での日常の保育
が困難な状況が前議会で明らか
にされています。代わりの保育
室を用意することが緊急に求め
られます。検討状況をお聞かせ
ください。

池谷 和代

A つくしんぼ学童クラブは
平成3年4月公設民営方式
で八條小学校及び八條北小学校
に通学する児童を対象に開設さ
れた施設で八潮団地の自治会と
共同利用で運営しています。こ
数年は、通所児童が増えてい
るので、施設面積全体で51・03
平方メートルのところ、30人
を超える児童を受け入れていま

す。
保育環境の早期改善のため、
既存施設の改修、保育スペース
の拡張、また、同団地内や近隣
の他施設の借り上げなど検討し
てきましたが、いずれも実現が
困難との結論に至っています。
しかし、子供の家庭に代わる
生活の場を確保し、適切な遊び
や指導を行う学童保育施設の確
保は喫緊の課題です。「八潮市次
世代育成支援行動計画」に位置
付け、新たな学童保育設置場所
など、早期実現に取り組んでい
きます。

市内循環バスについて

Q 昨年度、行政評価を行っ
た中で、市内循環バスに対
する評価結果を受けて今後の市
内循環バスのあり方についてお
尋ねします。

朝田 和宏

A 市内循環バスにつきましては
ても、運行開始以来、常に
改善を重ねてきた結果、利用者
が大幅に増加するなど、市民の
皆様に深く浸透してきておりま
す。

このようなことから、つくば
エクスプレス開業に合わせて行
う、市内バス路線網の見直しの
状況と連携しつつ、新たな展開
方策も検討して参りたいと思
います。

地域での安心確保に向けた条例の制定 など施策の推進について

Q 路上窃盗や、夜間の暴走
行為など、治安の悪化によ
り安心して住み続けることが困
難となります。

瀬戸 知英子

八潮市においても、暴走族に
よる暴走行為が夜中から明け方
まで行われており、住民の安眠
をおびやかしております。

早急に、自治体関連機関と連
携強化を図り、市独自や近隣と
の連携による安心できる地域社
会をつくるため、条例の制定を
始めとする施策が必要と考えま
すが、市では、どのように考え
ているのかお伺いいたします。

A 八潮市では、すべての町
会自治会が防犯協会にお

る地域安全推進連絡会員となり、
防犯活動を日夜展開しています。
今後、防犯組織と警察との協
力づくりを更に強化し、地域で
の安心確保に向けた条例の制定
については、まず市民の意識の
高揚と連帯が高められるよう整
備促進を図り、地域の自主的な
活動を尊重することから始め、
他市や警察、民間事業者も含め
たネットワークの構築を視野に
入れた条例づくりについて検討
して参ります。

電柱の看板の番地表示について

Q 昨年12月議会で取り上げ
た問題です。東電広告(株)で
は、八潮市内だけ特例で、電柱
の看板の番地表示を推進するよ
うですが、その後の対応につ
いてお伺いします。

森下 純三

A 東電広告(株)では、宅地に
隣接して建てられている電
柱を対象に、すでに市内約50
0本について地番の表示を行
いました。市民の皆様への利便性
が、また一つ向上したと考えて
おります。

なお、東電広告(株)では、県内
全域の番地表示も行っていくと
聞いております。

